

家づくりのトラブルを予防し、住まいづくりを成功にみちびく情報誌

わが家塾通信

No. 2

平成18年4月

山形市内 631 戸の真実の声 住宅満足度アンケート調査報告

- 本年3月、企業組合ハウズドクターやまがたは、NPO法人住宅検査協会と共催で、住宅満足度アンケート調査を行いました。主に平成以降に新築された、山形市内の一戸建て住宅1万戸について、無作為・無記名のアンケートを、郵送と訪問によって行いました。その結果、631戸の方々よりご回答をいただきました。
- 消費者が家を建てようとしたとき、一番悩むことは施工業者の選び方です。良い施工会社は、良心的で、腕が良くて、経営的にもしっかりしていることが条件です。しかし、この三つを読み取ることはたいへん難しいことです。
- このアンケートの目的は、どんな施工会社が、どの程度住宅を建て、お客様からどのような評価をいただいているのかを、できるだけ正確に把握することにあります。そこには、経験したお客様にしかわからない真実の声があるはずです。その声は、住宅業界の現状を浮き彫りにするとともに、施工会社の真の姿を伝えるものだと思います。
- 私たちはこの調査を通して、住み手が満足するとともに、造り手もその努力がむくわれる、本来の住まいづくりを実現するために、力を尽くしていきたいと考えています。
- アンケートの質問内容は次の5点です。
 - ①建てた時期 ②建てたときの年齢 ③頼んだ施工会社名と所在地
 - ④その施工会社の評価 (・たいへん満足 ・やや満足 ・やや不満 ・たいへん不満)
 - ⑤満足あるいは不満の理由
- 今回の第1回調査では、1万戸のうち約6%の方々からご回答をいただきました。このご回答は公的な統計にはなりません。住宅業界の現状をお客様側から発信する、貴重な情報になるものと思います。住宅満足度の調査結果は次のとおりです。

○たいへん満足	141戸 (22.4%)	○やや満足	307戸 (48.6%)
●たいへん不満	118戸 (18.7%)	●やや不満	65戸 (10.3%)

〈次ページ以降に、くわしい調査結果を掲載いたします。〉